

# TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2009

The Portrait of Athlete



Teikyo University Cheerleading Club BUFFALOS

## チアリーディング部

2009年 日本一に向けて新たなる挑戦



Teikyo University Cheerleading Club BUFFALOS

### about Cheerleading . . .

およそ100年前にアメリカで誕生したチアリーディングは、日本で広く知られているように他の競技の応援として発展。1980年代に演技を競い合う競技スポーツに生まれ変わると瞬く間に全米に広がり、同じ時期日本でも徐々に競技スポーツとしての認知が高まった。現在では子供たちが行うキッズチアから社会人まで幅広い年齢で多くの人を楽しむスポーツとなっている。



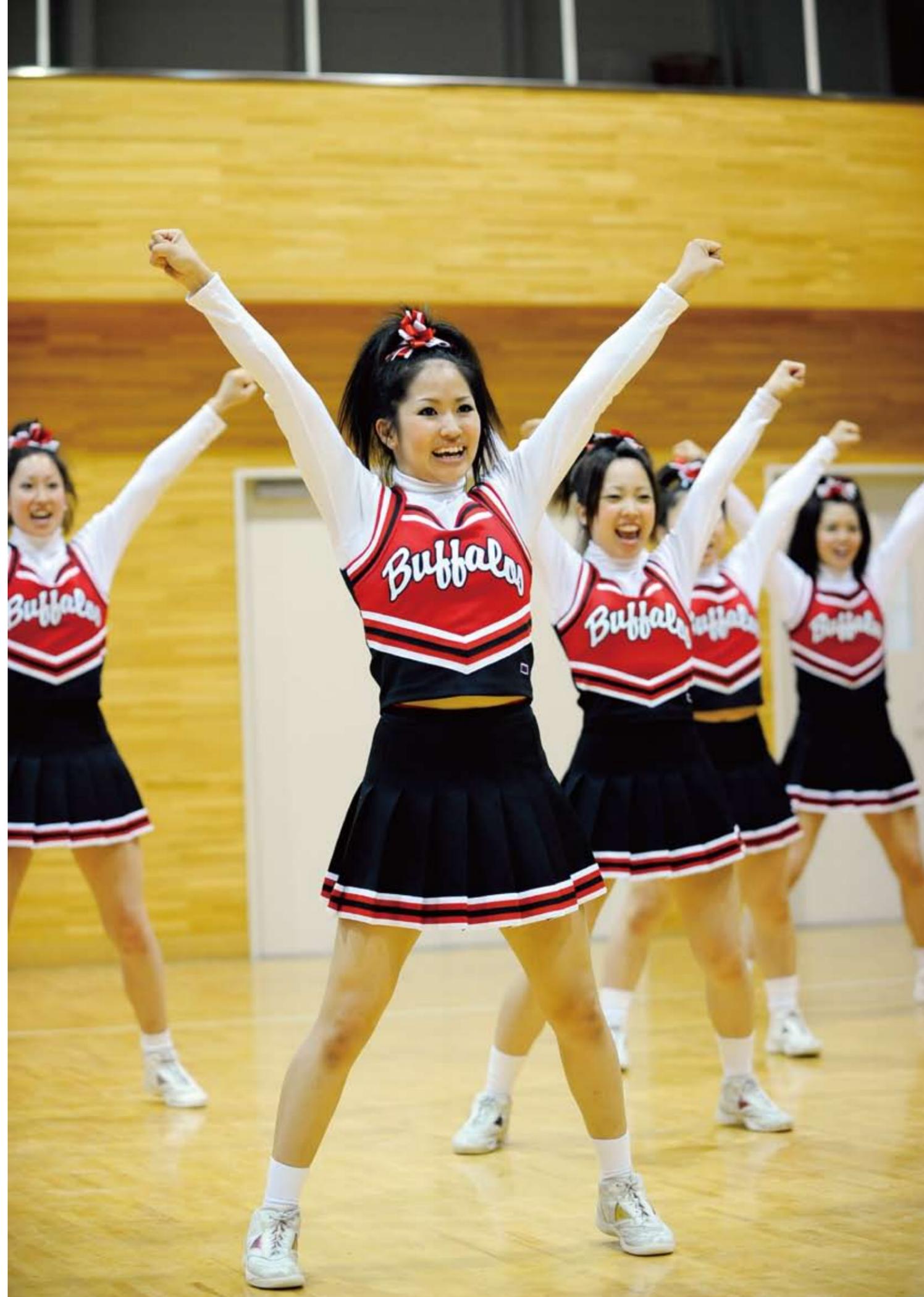
Teikyo University Cheerleading Club BUFFALOS

# チアリーディング部

チーム16人がひとつとなり僅か2分30秒に全てを懸ける。  
一見華やかさと笑顔ばかりに目が行くこの競技だが、  
その実は高いレベルのテクニック、フィジカル、コンビネーション、  
そしてそれらを最大限に発揮するための集中力が要求されている。

日本一を目指して戦う帝京大学チアリーディング部バッファローズの最大の武器は  
“元気の良さ”と“明るさ”、そして“団結力”だ。

極めて高い競技性が求められるこの競技で、  
持ち前の団結力で元気の良さ”と“明るさ”の華を咲かせることが出来るか？  
バッファローズが頂点に立つ日はもうすぐそこだ。



## 創部9年目、全国制覇にあと一歩に迫った

帝京大学チアリーディング部は2001年創部とまだ歴史の浅いクラブだ。創部当初は部員の数も少なく全国レベルには程遠かった。だが2006年を境に急速に変貌を遂げ、現在は全国制覇にあと一歩にまで近づいている。その立役者が、昨年から帝京大学チアリーディング部監督を務める岩野華奈だ。岩野監督は2003年にチアリーディング部のコーチに就任。ナショナルチームも指導してきた彼女は、選手たちの意識を改善するとともに、技術力的大幅なアップを図った。その成果はすぐに表れ、この年6月に行われた関東チアリーディング選手権では3位、チアリーディング日本選手権IIジャパンカップでも11位と健闘した。さらに翌年も関東選手権では2位、日本選手権では8位とさらに好成績を収め、監督に就任した昨年は日本選手権で4位とジャンプアップし、いよいよ表彰台にあと一歩に迫った。期待された今年、シーズン最初の大会となるアジアインターナショナルチャンピオンシップで3位と好発進。全国制覇への期待がさらに高まっている。

### CLUB DATA

帝京大学チアリーディング部 バッファローズ  
監督：岩野華奈  
キャプテン：樋口 愛美(経済学部3年)  
部員数：53名(2009年5月現在)



# 帝京大学 チアリーディング部 パッファローズ

## CONTENTS

- 04 2008年を振り返って～そして2009年 日本一に向けて新たな挑戦
- 06 イヤーブック発刊に寄せて 帝京大学 理事長・学長 冲永佳史 ほか
- 07 目次
- 08 スペシャルインタビュー 岩野華奈監督
- 11 速報 アジアチャンピオンシップ過去最高成績
- 12 アスリートの肖像…選手インタビュー
  - I. キャプテン 樋口愛美(4年)
  - II. 3年生グループインタビュー 藤原愛、竹内麻里菜、加藤萌百子、土志田渚
  - III. 常見紗百合(4年)
  - IV. 藤本麻子、本田理沙(2年)
  - V. 瀬渡都、古田美紀(1年)
- 20 集合写真
- 22 卒業生スペシャルインタビュー 村上妹(2007年度卒業)
- 24 保存版 全選手 選手名鑑
- 32 チアリーディングを知ろう!
- 34 チアリーディング部 GALLERY Go! Go!パッファローズ
- 37 2009年の予定&過去の大会記録



帝京大学 理事長・学長  
冲永 佳史



本学チアリーディング部パッファローズは、2008年8月に開催された『ジャパンカップチアリーディング日本選手権大会』大学部門において、創部わずか8年目にして、第4位という素晴らしい結果を残すに至りました。

これはひとえに、岩野華奈監督をはじめ、関係者の日頃の努力と団結力の結晶が、そのような結果を生んだに違いありません。

チアリーディング競技の発祥はアメリカで約100年前と言われています。元々は『応援』のためのスポーツとして生まれたチアリーディングは、時代を経て演技力を競い合う『競技スポーツ』として

瞬く間に世界中に広がり、体力と運動能力、そして団結力を要するスポーツとして認知されるようになりました。現在ではその認知度が高まり、競技人口も急増していると聞きます。

『2分30秒』という限られた演技時間の中で、シャープでパワフルな動きを、軽快な音楽に乗せて次々に展開していくチアリーディング競技。そして、ひとりひとりがチームワークを大切に、スピード感あふれる技を元気づけに表現する、パッファローズのパフォーマンスは、見る者に勇気とパワーを与えてくれます。

これからも帝京大学チアリーディング部のさらなる活躍を、心から祈念します。

帝京大学 八王子キャンパス 事務長  
強化クラブ室 室長  
古張 隆

近年の帝京大学チアリーディング部の活躍は、目覚ましいものがあります。そしてその成績以上に皆さんの元気でエネルギー溢れる姿は、本学の各運動部員をはじめ、学生・職員他、すべての関係者に勇気と活力を与えてくれます。

『笑顔の真剣勝負』と称されるチアリーディング競技は、その躍動感に充ちたダイナミックなパフォーマンスで、いかに観客を魅了できるかを競うスポーツとして、人気の日増しに高まっているように

です。冒頭で述べましたように、魅了するだけでなく私たちに元気を与えてくれる力がある事も、チアリーディングの人気の理由の一つではないかと思えます。チアリーディング部パッファローズの皆さん、栄光を目指してチームの気持ちを一つにし、日ごろの練習の成果を存分に発揮されるとともに、仲間たちとの交流を深め友情の輪を広げられることを期待します。そして、各種大会での活躍とますますの発展を祈念しております。

帝京大学 学生サポートセンター  
強化クラブ室 副室長  
直井 範行

帝京大学チアリーディング部は本学の強化クラブであるラグビー部、駅伝競走部の応援、入学式、青春祭(大学祭)での演技、更に競技会の出場等幅広く活動している。

しかし華やかな活動の裏には厳しい練習で鍛えられた努力と技術と根性があることは皆さん周知のとおりである。

練習場所を確保しながら練習を重ね、昨年の第20回全日本大学選手権大会8位入賞、ジャパンカップ2008日本選手

権大会では惜しくもメダルの一歩手前の4位入賞という結果に終わってしまっただ。

平成21年度は帝京大学チアリーディング部パッファローズの底力を見せ集団の美というものを追求し、優勝を勝ち取ってください。大いに活躍することを祈ります。

怪我に注意をし勉学に、クラブ活動にと学生時代にしか出来ないことに挑戦し続けてください。



スペシャルインタビュー

# 岩野華奈監督

2003年に帝京大学チアリーディング部のコーチに就任。ナショナルチームも指導した経験を持つ彼女の指導が選手たちの意識を変え、チームは瞬く間に力を付けて全国レベルに名乗りをあげた。さらに昨年監督に就任するとトップとの差はさらに縮まった。監督就任2年目の今年、早くも念願の日本一を射撃圏内に収めた岩野監督に、チームへの評価、監督の自身のこれまでの歩み、指導方針などを聞いた。

■ 昨年の3年生ががんばってくれて、思わぬいい結果が出ました。

■ 昨年の成績を振り返ってみていかがですか？

■ 昨年は正直言えばもっと上に行きたかったんですけど、それでも結果は実力よりちょっと上だったので良かったと思っています。元々10位以内には入る実力はあって、言い方を変えれば10位以内には入らなくてはいけなかったんですけど、一方で今の大学のレベルを見渡すと上位3チームに近づくのが大変なんです。その中でジャパンカップ(日本選手権)で3位にもう少しの4位でしたし、その他の大会での成績も今までに比べてあがったので、良かったです。

■ 大学のチアリーディング部は、そのジャパンカップの優勝が目標なんですか？

■ 現在、年に4回の大きな大会があって、5月には国際大会のアジアチャンピオンシップが、6月には8月に行なわれるジャパンカップの関東予選、8月に一番大きなジャパンカップがあります。そして大学生には12月にインカレ(全日本学生選手権)の合わせて4つの大会があります。元々ジャパンカップは中学校から社会人まで出場する大会ですが、歴史があつてテレビ放送もされるし、この大会に力を入れる大学チームも多くて、国内では一番大きな大会で私たちがとつても一番の目標になっています。最近ではインカレも多くのチームが参加す

るようになってきて、大学生としてはそのジャパンカップとインカレが目標とする大会です。

■ 昨年を振り返るとどんな1年でしたか？

■ 8月のジャパンカップには5月と6月の大会を踏まえて臨むわけですけど、5月の段階ではまだ新チームなので何も出来ていなくて、その後選手たちが思った以上に負けず嫌いだつたのが、6月の大会まで僅か1ヶ月の間にグッと伸びて、その勢いで8月の大会に入っていました。5月からメンバーがあまり変わらず、時間をかけてチームを作れたのも大きいですね。ウチの部では就職活動の影響で、4月、5月、6月は4年生が部活を休まなければならぬ時もあり、3年生が中心になるんですけど、昨年の3年生は高校からチアリーディングをしてきた経験者があまりいなかったので、昨年の3ヶ月間で技術的に大幅にアップしてくれたのが一番大きかったです。シーズン前には最終的に12月のインカレで3位くらいに入賞したいなあと思っていたんですけど、彼女たちのお陰で8月のジャパンカップで目標に近づけたんです。残念ながらインカレは色々とチャレンジもしたんですけど、自分たちの力が出し切れず結果に結びつけることができなくて、自身の詰めが甘かったです。

■ 監督就任1年目としてみてもいかがですか？

■ 就任1年目に結構いいところまで行けて、今年はもっと上に行けるかも知れないという感じは持っていますが、これからが大変ですね。帝京大学としては今の2年生の代から私がリクルートしていますし、私としては3年くらいを掛けて結果が出ればいいと思っていたんですけど、去年の3年生ががんばってくれて思わぬいい結果になりました。それでも今年はもうひとつ上に行きたいですね。

■ 何も分からないままやるのは良くないと思つて、チアリーディングの指導員の資格を取りに行つたり色々なところに勉強しに行きました。

■ 監督がチアリーディングを始めたのは？  
私は大学からチアリーディングを始めました。とは言つても大学は全く体育系ではなくて、生物資源という学部(当時)で環境問題を学ぼうと思つて筑波大学に行つたんですが、どういうわけかチアリーディングに一生懸命になっていました。高校までずっとバレーボールをやっていたんですが、筑波大学のバレーボール部はすごく強くて私は背が低いのでこれは辞めて、ダンスをやろうと思つたらこちらもレベルが高くて仲間に入れてくれる雰囲気じゃなくて、自分にあつた分野を探しているうちに結局チアリーディングをやっていました。ただチアリーディングと言っても、応援部の一部ですから競技として厳しくトレーニングをする環境ではありませんでした。出

来そうだなって思つてやっていたうちに出来てきましたけど、当時はこの学生にやらせているようなレベルではなかったんです。

■ どうしてそこから指導の道に進まれたんですか？

■ 何も分からないままやるのは良くないと思つて、チアリーディングの指導員の資格を取りに行つたり色々なところに勉強に行きました。指導者がまだ少ない時代だったので、イベントを手伝ったり、子供たちを教えたりしてみませんかと言われて、自分にとっての勉強だと思つて始めました。2003年のナショナルチームで選手としてトライアウトを受けているときに、指導者の方に向いているからと言われてそのまま続きました。それから指導することには

まってしまうと、周りも褒めてくれるもんだからその気になって、今に至つたという感じですね。たぶん教えるのが好きだったんだと思います。元々子ども頃は学校の先生になりたいと思つていました。

■ これまではチアリーディングの指導者のプロとして色々なチームを教えてきたわけですが？

■ 昨年、帝京大学の監督になるまで色々なところでチアリーディングを教えています。たし、スポーツクラブでトレーナーとかもしていました。チアリーディングの指導だけやっていく人はあまりいないですね。普通は会社とかで働きながらの人が多いと思うんですけど、その時にやりたいことを真剣にやるなら、それをやりたいければいいなと思つて、ここまでやってきています。

選手たちがこのチームとチアリーディングを好きであつてほしいですね。



## 他のクラブへのメッセージ

みなさんが活躍されているのが刺激になっているので、いつも応援しています。私たちも負けないうちががんばります。また必要であればいつでも試合会場などに伺って皆さんを元気にしていきたいです。

# 2009年最初の大会で見事3位表彰台

第3回アジア・インターナショナル・チャンピオンシップ

Division I 女子部門 第3位(トップチーム)  
Division II 第3位(セカンドチーム)

5月16日・17日に東京・代々木国立競技場第一体育館で行われた第3回アジア・インターナショナル・チャンピオンシップで、帝京大学チアリーディング部パフファローズのトップチームは、新チームでシーズン最初の大会ながら、他のチームを圧倒する安定感を見せ、過去2回結果が出せなかったこの大会で3位となり2年ぶりの表彰台に登った。また Division II に出場したセカンドチームも3位となった。

## 試合速報



### 岩野監督のコメント

この大会ではみんな元気よくいい演技ができて、実力を発揮して目標とした通りの結果を出せました。1週間前に他のチームと一緒に練習して、自分たちももつとがんばらなくてはいけないと思ったのか、そこから最後の1週間がグッと良くなりましたね。でも演技自体はもう少しきれいにしなければならぬので、もう少し早く仕上げたい細かい部分を詰めていかないといいけないですね。出場した全チームの中でも安定感が群を抜いている、やりたいことが見えている人に伝えられて、演技を通して

まんべんなくレベルの高いパフォーマンスが来ていたように思えます。この大会は昨年、一昨年と10位と11位とかでしたから、強いチームが、3チーム出て来ていないことを考えても力が付いてきたと思います。6月の関東選手権へは演技の内容はほとんど変わらないので、演技の質を高めていって、優勝できる実力は十分にあるので実力を発揮してもらいたいと思います。またこの大会ではセカンドチームは今まで予選で敗退しているの、しっかりと勝って夏の大会に出場するのが目標です。

### 速報! バッフアローズ 関東選手権3位入賞!!

6月13日、14日に東京・代々木国立競技場第一体育館で行われたチアリーディング関東選手権で、帝京大学チアリーディング部は、Division I 大学部門に出場したトップチームが3位入賞、さらに Division II でもセカンドチームが1位となり、揃って8月28日～30日に行われるジャパンカップ・チアリーディング日本選手権の出場権を得た。初の全国制覇への期待が膨らむ。



妥協したところで終わりだし、「これくらいいいかなって終わらして本番でうまく行ったことはないんです。」

練習の様子を見ていると、厳しく鍛えられているという印象が強いのですが、いかがですか？

厳しいですかね？今の子供たちはそういう厳しさに慣れていないですね。だけどそれを教えてやらないと駄目なんです。無駄に厳しくしているわけでもなくて、ちゃんと必要な時に必要なだけの厳しさを見せているつもりですけど、ちょっとスキを見せちゃったら今の子どもたちは手を抜いてしまつから。私は昔堅気な人だと思います。この大学で教えるようになってからも、初めは結構どうしようかと考えたんですけど、選手たちに厳しくして「辞めてもいいから」と言っただけで辞めないうし、これで行くこと。今は成績が伸びているから、厳しさに対して選手本人たちも意味を見出せるからいいけど、これで成績が付いてこなくなった時にどうなるかですよ。その時に私が説得力をどこに出せるか？逆に言えば大会で結果を出し続けて行くしかないんです。昨年のジャパンカップで4位だった時に、3年生たちが初めてチアリーディングをやっていて良かったと言ってくれたんですけど、それで「そういうことか！」って思いました。結果を出すことによって、そこからがんばろうって気持ちになれるんですね。

岩野監督の厳しさはここから出ているんですか？

私自身が妥協したくないからじゃないですか。妥協したらそこで終わりだし、「これくらいいいかな」とって終わらして本番でうまく行ったことはないんです。いい

ことにならないということを知っているからです。いいかなと思っただけで終わらなんです。自分が現役の時もそうでしたし、ナショナルチームを教えた時にもそういう経験を積みました。

今の選手たちはその厳しさに応えられていると思いますか？

チアリーディングは16人がひと組でレギュラーで、しかもBチームでも試合にエントリーできる、他の競技に比べて試合に出れる比率が高い。試合に出れない人もたくさんいるのでみんなライバル意識があまりなくて、ぬくぬくしちゃうことが多いんです。私自身チアリーディングのチームの中でポジション争いみたいなものは今まであまり見たことがありません。でも指導する立場としてはあつた方がいいですね。自分がある場所に行く、ラグビー部が絶対に国立に行くみたいな強い気持ちが出てくると違ってくると思います。でも実際にはなかなかそういうものは出てこないし、このチームの子たちは2番目のチームでもAチームと同じ舞台上立っているので、それは多くの選手にチャンスが与えられていることなのでいいことだと思えます。本当は限られただけがポジションを得ることが出来るのが本来のスポーツの姿だと思うので、彼女たちにはもっ



と厳しくなっていくってほしいと思っっています。もちろん中にはそういう厳しさを持っている選手もいます。でももう一方で選手のモチベーションを高め、厳しさを身に付けさせるのも監督の仕事です。

今シーズンと今後の目標を教えてください。

今シーズンは全国制覇したいと思っています。そのために指導者をやっているんだし、可能性がある限りは狙いたいですね。その先は勝ち続けることです。続けることが大切で大変だと思います。それから選手たちがこのチームとチアリーディングを好きであってほしいですね。そういうクラブにしたいと思っています。



## インタビュー Captain (キャプテン) 樋口 愛美

**もっとチームをまとめて、  
もっと上位を目指せるチームにしたいです**

帝京大学チアリーディング部キャプテン、樋口愛美。  
日本一がいよいよ現実的なものになった2009年のこの部にとってキャプテンの存在はことの外重要だ。  
日本一を目指し厳しい指導を進める岩野監督の下、総勢50人を超える部員をまとめ、リーダーシップを発揮するのはとても難しい。  
その厳しいポジションで、持ち前の明るさを生かしながら、部全体に気を配りまとめ役を務める樋口に話を聞いた。

**チアリーディング部としての責任を背負っていると思います。**

■今年のキャプテンに選ばれたわけですがいかがでしたか？

言われた時は私がキャプテンでいいのかな？と思いました。でも今は、キャプテンになったからは最後までキャプテンとしてちゃんと役割を果たして終わらせたいなと思っています。この部でのキャプテンとはかく忙しいんです。例えば体育館の場所取りとか学生サポーターセンター、広報の方とのやり取りなど学校関係との交渉や、対外的な連絡も私の仕事です。部としての責任も背負っていると思います。昨年度までのチアリーディングをやればいいという状態から、そういう仕事に頭をシフトしないといけないんです。だからとても責任を感じています。なによりチームをまとめていくことが仕事なので、自分がトップチームにいても、それ以外のチームのことも見なくてはならないんです。今から考えると昨年はこういう役割がなかったで、先輩についていくだけの楽な1年だったと思います。

■チアリーディング部一色の学生生活のようですが、授業はちゃんと出ていますか？

大学の授業は出ています。監督からもチアリーディングよりもまず大学生としてきちんとするように言われています。今年ちゃんと単位を取れば、4年になれば授業が少なくなっただけなんですけど(笑)。

■スケジュール的にかなり大変そうですね。私は実家住まいで品川区に住んでいるので学校まで片道2時間くらいかかります。だから翌日が朝早い時には学校の近くでひとり暮らししている友達の家泊りで済ませています。

■アジアンターナショナル(5月16〜17日)で過去最高の3位に入りましたがいかがでしたか？  
感動しました。チアリーディングをしてきて今までになかった感動で、表彰式で表彰されたのも初めてだったし、良かったです。大会直前にそれまでよりも一気にチームがまとまってこの成績を残せたと思います。この成績を元にもっと練習して、関東大会では優勝、ジャパンカップでは昨年4位以上の成績を目指します。

■キャプテンとして初めての大会を経験していかがでしたか？  
大会の当日もその後も、今までより周りが、チーム全体のことが見えるようになったんです。だからもっとチームをまとめる気がしてきました。もっとチームをまとめて、もっと上位を目指せるチームにしたいです。

まったりしています。そうでない時もかなり疲れちゃって帰りの電車はぐったりソッコー寝て帰っています。

**帝京大学を選んで良かったです。**

■チアリーディングを始めたきっかけは？  
チアリーディングは中学から始めました。高校までは、中学1年生で友達に誘われて始めて、気が付いたら6年間やってきた感じでした。中学の3年間は全国大会に毎年出場して1年と3年の時の2回、優勝にあたる技能賞を獲得しました。高校では人数が減ってしまっていて、16人が規定のところ8人とかで参加していたので、成績は残せませんでした。だから大学では思い切りチアリーディングをやりたいなと思って。帝京大学には高校の時のひとつ上の先輩がいたし、コーチからも誘いを受けたので帝京大学に来ました。帝京大学を選んで良かったです。

■実際にチアリーディング部に入ってみてどうでしたか？

私が1年生の時は先輩が強かったのが最初は付いていくのが大変でした。技とかもあるんですけど、それよりもまず「元氣良く明るく」という帝京大学らしさのあるチアリーディングに自分のチアリーディングを変えていくのが大変でした。そのために、例えば校内では大学関係者の方がいれば、必ず挨拶をするところから始まりました。

**大会を経験して今までより周りが見えるようになりました。**

■キャプテンとしての今年の目標は？

昨年以上にいい成績を残して、帝京大学らしさをさらに高めていきたいですね。自

**チアリーディング部は家族の次に大切な存在です。**

■樋口さんにとってチアリーディング部はどんな存在ですか？

私にとってチアリーディング部は家族の次に大切な存在です。一番楽しい時間であり、一番つらい時間でもあります。練習で話まっている時はつらいですが、練習でも試合でもみんなどううまくいった時はすごくうれしいです。

■卒業後の目標はありますか？

私は大学を卒業したら警察官になりたいと思っています。子供の頃から剣道をやっていて、私に剣道を教えてくれた憧れの警察官の方がいるので、その方を目指して警察官になろうと思っています。だからチアリーディングは大学までで終わりです。でも警察官になっても、チアリーディングをする場所があったり、ここで学んだことを生かす機会があればいいなと思っています。



### 他のクラブへのメッセージ

みんな帝京大学の名前を背負って頑張っていると思うので、帝京らしさを出しながらがんばっていきましょう。

帝京大学チアリーディング部の活動の中心は3年生。飛躍を目指すこの部にとって大切な存在だ。その3年生たちにチアリーディングへの想い、現在の心境などを語ってもらった。

**ここでチアリーディングの楽しさを教えてもらいました。**

■帝京大学チアリーディング部に入ったきっかけはなんですか？

藤原「高校時代にチアダンスをやっていた、高校の先生に帝京大学のチアリーディング部を勧められました。チアリーディングは大学に入って初めてだったのでも難しいです。チアダンスは体の動かし方とか技の練習がひとりでも出来るんですけど、チアリーディングはみんなと一緒にしないと練習できないんです。みんなと息を合わせるのがすごいなあと思います」



藤原愛

竹内「高校からチアリーディングをやっている、大学でもチアリーディングを続けてきたので、ちょうど帝京大学が強くなってきていたところだったので、帝京でやってみようと思いました。ここでは高校の時の練習とは違ってずっと厳しいし、コーチにこんなにビシバシ注意されることも初めてでした。完成度を上げるために、ちょっと出来なくても繰り返し何度も練習するので大変です」

よね「竹内」そう。だから苦戦しています。でも楽しいです」



加藤萌百子

加藤「高校までは新体操をやっていた、高校の時に先輩が帝京大学にいて、その時からチアリーディング部の話を聞いて、その時はチアリーディングって応援するだけだと思っていたので、楽しそうだなあって…。同じ時期に高校の先生にも勧められたので入りました。だからちょっとチアリーディングを舐めて入ったんですけど、全然違いましたね笑。見学に来た時に、みんなが『人を上げて』、『人を跳ばして』とか思いながら見ていて、私は跳ばす方と跳ばれる方どっちかなんだろう？(体が大きいから)たぶん下だろうなって思って初めから下の人を見ていたら、やっぱり下になりました」

土志田「ここに入った理由は高校の時はダンスをやっていたんですけど、チアリーディングをやりたいくて帝京大学に来ました。思った以上に厳しくて、入ってから知ったことがたくさんあって、全部イチから教えてもらって、ここでチアリーディングの楽しさを教えてもらいました」

加藤「私も思った」

**演技が終わった瞬間に「やった！」って思えたんです。**

■去年のジャパンカップ(8月)では4位という素晴らしい成績でしたけど、皆さんにとってはどうでしたか？

加藤「私は出てないんです」  
藤原「私も。この4人では彼女(竹内)しか出てないんです」

竹内「練習でも試合でも演技がうまく決まった時はすごく気持ちいいんですけど、ジャパンカップは凄くうまく決まったんです。だから演技が終わったあとと気持ちよくて…。普通は自分たちの基(グループ)だけが見えているんですけど、あの時は他の基(グループ)の様子も見ていて、自分たちだけがいいじゃなくて、みんなの出来の良さが自然に伝わってきました。だから演技が終わった瞬間に『やった！』って思えたんです」



竹内麻里菜

■出れなかった人たちはいかがですか？

土志田「去年は、ひとつ上の先輩たちが自分たちでチームを引っ張っていたのかなきゃいけないって感じて、私たちの下の代は高校の時からちゃんとチアリーディングをやっている子たちですごくやる気があった。私たちの代はその間に挟まれていて宙ぶらりんになっていたんです。でも私自身2年生になって初めてレギュ

ラーには選ばれて、アジア(インターナショナル)チャンピオンシップ・5月)も関東選手権(6月)もいい感じだったんです。だけど一番大切なジャパンカップには、就職活動が終わった先輩が帰って来られて出れなくて悔しかったです」



土志田渚

加藤「私も同じで、せっかくなのでアジアと関東でトップチームに選ばれて色々とも教えてもらって、絶対にジャパンカップに出てもと思ってたのに、結局ジャパンカップは見ることができなかったんです。初心者だからまだジャパンカップとか大きな大会に出ることがないの、今年絶対ジャパンカップに出て優勝とかでかいことやって卒業したいです。今はマジにがんばります」

**みんながひとつになったって思えるんです。**

■チアリーディングの魅力は何ですか？

加藤「やっぱり、みんなと一緒に一生懸命練習して技が決まった時の『やった！』って時です」  
藤原「それが一番ですね」  
竹内「そういう時は16人みんながひとつになったって自然に思えるんです。練習が大変だからそう思えるんだと思います」

土志田「みんなできてくつ練習やるから…。新しい技を覚えてうまく出来た時も嬉しいです」

**先輩が帰って来てもびっくりするくらいにしたいです。**

■今シーズンの目標を聞かせてください。

加藤「毎年毎年、演技の難易度が上がっていて、去年はいい感じだったけど今年もまた新しい難しいことをやっているの、またいい感じにしたいです。それでも今もいい感じに進んでいるんですけど、難易度を上げるだけじゃなくて、技の完成度をもっと上げて上位を狙いたいです」

竹内「演技の難易度が上がっているの、それに置いていられないように自分の技を磨いて、先輩が(就職活動から)帰って来てもびっくりさせるくらいにしたいです」

藤原「歴代のバッファローズを超えま

す！」  
土志田「トップチームで大会に出て去年を上回る結果を出したいです。しっかりと成績が残せるようにがんばります」



グループインタビュー  
Junior(3年生)  
藤原愛 / 竹内麻里菜 / 加藤萌百子 / 土志田渚  
歴代のバッファローズを超えます!





# インタビュー Senior (4年生)

## 常見紗百合

### 4年生の達観

昨年はキャプテンを務め、同級生と一緒にチームをまとめあげ、ジャパuncup=日本選手権では帝京大学チアリーディング部史上最高の成績に導いた。チアリーディング部では、4年生は就職活動に転じるのが恒例だが、再び明るいキャラクターでチームを支えながら、ジャパuncupでの頂点を目指す。



■キャプテンだった昨シーズンを振り返ってみていかがですか？

去年はバッファローズが本格的に上に向かって登り始めた大切な年だったので、キャプテンとしてチームを引っ張っていくことはもちろん、バッファローズをこまごまのチームにして下さったOGの方々への感謝の気持ちがあつて1年間がんばりました。キャプテンとしても貴重な体験をさせて頂きました。

■8月のジャパuncupでの4位という成績はいかがでしたか？

感無量です。とても嬉しかったです。演技が終わって「やったー」という感じでし

た。去年は初めから目標が高くて(上位)に行けそうかと思つてやっていました。特にジャパuncupの時のメンバーは仲が良く、チームワークも良かったので、チーム全体で気持ちで演技に入っていてそれがすごくいい結果に繋がったと思います。

■12月の大学選手権は思つたような成績が生まれませんでしたか？

インカレ(=大学選手権)は、ジャパuncupで4位だったので、さらに3位以上を狙うためには難易度を上げる必要を感じたんです。でも技術面や気持ちの面でトップクラスのチームには及ばなくて、うまくいかなかったんだと思います。悔しかったです。だからこそ、今年は4年でもチアリーディングを続けたくて戻ってきました。もう一度ジャパuncupに出場して去年の分もがんばりたいです。

■昨年3年生でキャプテンだった時と4年生になった今と、クラブへの見方やそれまでのチアリーディングについても見方は変わりましたか？

違いますね。やはりキャプテンではなくなって客観的に落ち着いて見ることが出来るようになってきます。1、2年生の時とは違う、一番上の学年ならではのものだと思います。よく先輩からも先輩の一言は重いです。一言で言われます。3年生で中心になってやっている時と自然に違つて、キャプテンの時より広い視野で

チーム全体を見ることが出来るようになります。それに、1、2年の頃は楽しんだけど、心から笑えないというか、チアリーディングという競技は笑うのが当たり前だから笑つてた感じでした。それが今は心から自然に笑うということが、4年目にしてやっと分りました。自分でも成長した、大人になったと思います。

■このクラブで4年生で活動を続けることはそれまでの3年間と違っていますか？

3年までは毎日やるのが当たり前だったけど、今は部活に出ること自体が自分の意思が強いんです。今年で最後だというのがあつて、今は1日1日かとても大切に思つて、その1日こそが強くなる一歩なので、毎日自分では絶対怠つた練習をしないようにしようと思つています。関東選手権は私はずいぶんチームで出るんですけど、トップチームとは違つ中でも思つた練習をしないようにしています。

■就職活動との両立も大変ですね

正直なかなかあるかなあ？って思っています。でもチアリーディングは今しか出来ないでジャパuncupが終わるまではチアリーディングをがんばります。将来を考えると、これからずっと働くことが出来るし、働かないといけないから。そう考えたら今はチアリーディングをがんばることにしました。

■チアリーディングの魅力は？

魅力？うーん。チアリーディングそのものが魅力です。

■帝京大学チアリーディング部はどんな存在ですか？

チアリーディング部が無かつたら私の大学生活はなかつたです。チアリーディング

をやるために帝京大学に来たし、4年間それだけでいい。

■これからの目標をもう一度教えてください。

ジャパuncupで、今まで文理大学、梅花女子とか強いチームに適わないから3位狙いをしていんですけど、今年は上位の2チームを破つてトップを狙つて行こうかなと思つています。優勝を目指したいです。

■実際にチアリーディング部に入った時の印象はいかがでしたか？

藤本「大学生はすごいなあっていうのを一番最初に思いました。高校とは違うな」と  
本田「高校の時は人数も全然少なく、顧問の先生に言われてやるという感じだったんですけど、帝京大学は自分たちで練習を進めるのと、人数が多くて活気があつていいチームだと思いました」

■1年生だった昨年はどんな年でしたか？

本田「トップチームに入って、新しい技を色々挑戦させてもらいました。でも1年生で周りなんか全然見えていなくて、先輩に迷惑をかけるようにがんばりました」  
藤本「私も先輩に迷惑をかけることだけを考えてやっていました」

■2年生になって初めての大会の5月のアジアチャンピオンシップはどうでしたか？

藤本「とても楽しかったです。一言で言うとなんか自分たちの演技をやるというだけでいいけど、この前の大会は周りが良く見えて、『私たちの演技を見て』



# インタビュー Sophomore (2年生)

## 藤本麻子 本田理沙

### 2年目の歩み

このチアリーディング部にとって現在の2年生は特別な学年だ。岩野監督が監督就任の前に、自ら足を運びセレクションした最初の学年だからだ。それまでの間にこの部に注入された岩野イズムが、彼女たちの帝京大学入学にも大きな影響を与えている。

■チアリーディングを始めたきっかけは？

藤本「中学から高校に行く時に、高校の体験入学でチアリーディング部の人たちが跳んでいるのを見て、やりたいと思って始めました」

本田「私は高校1年の時の部活紹介で、チアリーディングを初めて見てやりたくなつて始めました」

■なぜ帝京大学のチアリーディング部を選んだんですか？

本田「大学に入ってもチアリーディングを続けたいなと思って、自分がやりたい観光的勉強が出来る学科があつたので、帝京大学を選びました」

藤本「大会で帝京大学の演技を見た時、きれいな技が多くて、私も帝京大学の仲間になりたいと思つてここを選びました」





「という気持ちにもなれて楽しかったです。練習の成果ですね。チームがひとつになって自信を持って大会に臨めたので不安は全然なかったです」

**本田**「今までのチームは4年生が多くて4年生に引く張ってもらっていましたが、今回は新チームになって自分も2年生になり、1年生も入ってきて、自分たちもしっかりしなきゃと思い、今は自分たちの学年が多いトップチームなので2年生でもまとまって、全員でもひとつにまとまって試合に出て、そのお陰で技が決まり、それが結果に繋がった気がしました」



本田理沙

■岩野監督はどのような監督ですか？

**藤本**「すごい監督です」  
**本田**「尊敬しています。厳しく言われることもありますが、自分たちのためだと思えるし」  
**藤本**「チアリーディングのことをすごく良く知っているの、言われて納得できます」

■授業にはちゃんと出ていますか？

**藤本**「私は医療技術部トップアスリートコースなので、体育実技の授業が多くて、練習もきつくて大変だけど、岩野監督にもちゃんと授業も出るように言われているので両立できるようにがんばっています」

**本田**「私は書く方の勉強ばかりです。まずは単位を取ってチアリーディングはその次と岩野監督にも言われているので、がんばって授業に出て単位を取ります。2年生になって専門科目が始まって楽しいです」

■2年生はたくさんいますが仲がいいですか？

**藤本**「とても仲いいです」  
**本田**「練習が終わった後、みんなでバスに乗って聖蹟桜ヶ丘とか多摩センターとかに行ってお飯を食べたりしています」

■次の大会での目標は？

**藤本**「私たちはスタントはうまくいくんですけど、平場と言ってみんな下にいる時のモーションの部分が良くないと言われてるので、それを良くしたいと思っています」  
**本田**「関東大会は優勝を目標にしています。アジアチャンピオンシップでは私がミスし

たところもあったので、関東大会は技のレベルも上がるんですけど、本番でも自分がしっかり決めるという気持ちでやりたいです」

■その次の目標は？

**本田**「まずトップチームに残ることです。トップチームになったら、今は人数も多くて激戦なので、トップチームらしい演技をしたいです。2年生になってもあまり良い演技が出来ていないので、もっと技術を向上させたいです」

**藤本**「2年生になったので、自分のことも必要なんですけど、チーム全体のことも見れるようになってほしいと思っています。自分が向上して、監督に自分が必要な選手なんだなって思ってもらえるようにがんばります。関東大会で優勝し、ジャパンカップも優勝したいです」



藤本麻子



いたんですけど、岩野監督のチアリーディングは美しさを大切にしているから違うのだと感じました」  
**古田**「雰囲気は良く似ていたんですけど、演技を通して見ると、高校まではただ乗せるだけだったのが、きれいに乗せるという部分がすごく重視されているなと感じました」

■高校でチアリーディングをやっていた2人から見て、他の大学のチアリーディングと帝京大学のチアリーディングとの違い、特徴はなんですか？

**瀬渡**「帝京大学は演技がクリーンで、無駄な動きをせずにきれいな演技を求めていると思います」  
**古田**「目標ははっきりしています。無理に自分のレベルに合わないことをやって難易度を上げようとするのではなく、出来るもので一番きれいなものを作っていくのが特徴だと思います」

■2人は乗せる人、乗せられる人？

**古田**「私は乗せる人。高校時代からどっち

かという自分からやりたいと思って始めました。技が決まった時に全体を見れるのその時の感激がすごくいいです」  
**瀬渡**「私は上です。下の人が上げてくれるので自信を持って上げられます」

■大学の授業と練習の両立は大丈夫ですか？

**瀬渡**「練習がきついで朝起きるのは大変だけど、がんばって起きています」  
**古田**「1限目からちゃんと出ています(笑)」

■最後に目標を聞かせてください。



古田美紀

**古田**「目標は、私自身高校時代に怪我が多かったんで、自分も乗せる人も安全にチアが出来たらいいと思います。次の関東選手権はトップからサードまでの3チームが出場するので、どのチームもいい成績が出せたいと思います」

■まだチームに合流して間もないですが、5月のアジアチャンピオンシップに出場してどうでしたか？

**瀬渡**「1年生なので、まだ先輩に付いてい



# インタビュー Freshman (1年生)の肖像 瀬渡都 古田美紀

## 1年目の視線

強化の進む帝京大学チアリーディング部では、高校時代に高いレベルでチアリーディングを経験してきた選手たちが、厳しい目も満足させられるだけの競技の質と指導が求められるようになる。2人の冷静な視線が、帝京大学チアリーディング部の成長ふりと岩野監督の目指すチアリーディングの可能性を炙り出している。

■チアリーディングを始めたきっかけは？

**古田**「始めたのは高校に入った時からです。中学3年の時の高校のオープンキャンパスで興味を持って、チアリーディングを始めました」

**瀬渡**「始めたのは中学1年の時からです。市内にウチの学校にだけチアリーディング部があって、珍しかったのでそれで興味を持って始めました」



瀬渡都

■帝京大学に入った理由は？

**古田**「大学でもチアリーディングを続けるつもりで色々な大学のチアリーディング部を見学したんですけど、私の高校の練習と雰囲気が一番似ていたので、帝京大学を選びました」

■実際に帝京大学チアリーディング部に入っていたかですか？

**瀬渡**「高校の時のチアリーディングと全く違って。高校の時は力ずくで上げて



# Buffaloes

帝京大学 チアリーディング部 バッファローズ  
Teikyo University Cheerleading Club BUFFALOS 2009

# 村上 妹に 思い出を 聞く

## いい仲間といいコーチと出会えた とても大切な時間です。

2001年に創部した帝京大学チアリーディング部は、  
2003年に現在の岩野監督がコーチに就任して以降急速に力を付け、  
2006年から全国的な大会でも上位に名を連ねるようになった。  
その創部の記憶も新しい2004年に入部し急速にレベルアップした2006年、2007年に  
中心選手として活躍した卒業生の村上妹さんに当時の思い出を聞く。

村上 妹 (2007年度卒業)  
東京高等学校 → 帝京大学 → 帝京大学職員



始めてみたら楽しかったので  
夢中になりました。

■村上さんがチアリーディングを始めた  
きっかけは？

チアリーディングは高校に入った時から  
やっています。きっかけは友達に誘われて  
一緒にチアリーディング部を見学に行って  
始めることにしました。最初はほとんど何  
も知らなかったんですけど、始めてみたら  
楽しかったので夢中になりました。演技も  
面白いし、みんなとの協調性や演技で成功  
した時の喜び、達成感が魅力になりました。  
つらいこともありましたが、楽しさの方  
が大きかったです。

■帝京大学のチアリーディング部に入った  
理由は？

大学でもチアリーディングをやりたくて  
チアリーディングが出来る大学を受験した  
ひとつが帝京大学でした。姉も帝京大学  
だったこともあって帝京大学に進学して、  
同じ高校の同期の2人とチアリーディング  
部に入りました。

■私たちが1年生の頃は  
今のこのチームの様子は  
想像できなかったですね。

■当時のチアリーディング部は  
いかがでしたか？

私たちが入部した頃は部員も少なく、1  
チーム(16人)も組めない状況でした。当  
時の帝京大学チアリーディング部は今の  
ように有名じゃなくて、大会に出場して  
も予選で敗退してしまったりのレベル  
でした。

■その後、村上さんが3年生になった年か  
ら急に結果が出ていますね。理由はなん  
ですか？

私たちが1年生の時にひとつ上の2年生  
が全くなくて、3年生になった時から2  
年間同じメンバーでやっていたのがひとつ  
の理由です。また今の岩野監督が私たちが  
2年生の時の大学選手権が終わった頃(12  
月)に、私たちが4年生になった時に優勝  
できるようなチームを作りたいと言ってく  
れたんです。それから強いチームと合同で  
合宿をさせてもらえようになって、そこ  
からチームが変わりました。その合宿ですご  
く刺激されて、自分たちの力の無さを痛感  
しました。でもそれだけじゃなくて、こっ  
すれば強くなれるというやり方や気持ちの  
面をそこで学んで結果に結びつけました。  
私が4年生の時は2チームでまきくくらい  
の人数になって、私が1年生の頃と4年生の  
頃を比べるとチームの環境はとも変わ  
りました。私たちが1年生の頃は今のこ  
のチームの様子は想像できなかったですね。

■現役の選手たちは「帝京らしい」とい  
言葉にしますが、村上さんから見て「帝  
京らしい」とは？

私たちの頃はとにかく元気がよく、勢  
いとかパワフルさがあった、それは今も  
変わっていないので、そういう元気の良さが  
帝京らしさかなと思います。

■その「帝京らしい」は恐らく村上さん  
が生み出したものだと思いますが、どう  
して出来上がったんですか？

私たちが1年生の頃は自分たちが弱く  
て技術が付いていないのでやりたいこと  
も出来なくて悔しい思いをしていました。  
でも私の学年だけじゃなくてみんなが勝  
つように思える仲間がいたので、少しず  
つ出来るようになって行って、そうす  
るとさらに上を目指そうという欲が出て  
きて、そういう中でひとつひとつの目標を  
達成出来ると嬉しいし楽しいし、みんな  
の気持ちが高ぶってくると自然に元気が  
出てきたんだと思います。

■学生時代が本当に  
貴重だったんだなと思えるんです。

■今もチアリーディングを続けているんで  
すか？

クラブチームで続けています。それぞ  
れの学校でチアリーディングを経験して卒業  
したOGの社会人はかなり集まっているま  
だ出来たばかりのチームで、毎週週末に集  
まっています。

■この後やりたいことは？

私は帝京大学で、歴史が無くても新しい  
チームを作っていく楽しさを知っている  
ので、そういう楽しさを感じながら、たく  
さんの人に応援してもらえ強いチームに  
していきたいと思っています。

■チアリーディングの魅力は？

特に社会人になって思うのが、学生時代  
は毎日チアリーディングをやるのが当たり  
前だったんですけど、社会人になるとや  
れども週末だけで、学生時代が本当に貴  
重だったんだなと思えるんです。離れて客  
観的に見るとチアリーディングはいいと思  
えます。それに大学時代の仲間はまた特別  
ですね。4年間一緒にチアリーディングに  
力を注いできたので、その絆はこれからも  
変わらない関係です。今はなかなかみな  
が集まったりは出来ないんですけど、後輩  
たちの大会の時にみんなで応援に行ったり  
しています。

■帝京大学チアリーディング部で過ごした  
4年間は村上さんにとってどんな時間  
でしたか？

なかなかうまくいかなかった時期もあ  
りましたが、大会で結果を残す事だけでは  
なく、チームとしてみんなで成長できた事  
をうれしく思います。弱かったあの時代が  
あったからこそ今があると思います。いい  
仲間といいコーチと出会えたとても大切  
な時間です。



2007年 関東チアリーディング選手権大会 準優勝(前列右から2番目)

# 帝京大学 チアリーディング部

## 選手名鑑

- ① ニックネーム ② 部活で楽しいこと ③ 部活で辛いこと  
④ 好きな異性のタイプ ⑤ 今年の目標 ⑥ 将来の夢



momoko

加藤 萌百子 カトウモモコ  
経済学部3年

出身校：藤村女子高  
出身地：東京  
身長：161cm  
血液型：O

- ① もも  
② トスを高く飛ばせた時  
③ なにをやってもうまくいかない時  
④ 色黒ガリマッチョでスポーツ♥  
⑤ 全ての大会で、去年の成績を抜く！！  
⑥ 楽しく、明るい、仲の良い家族を築く



Haruka

浅川 陽香 アサカワハルカ  
文学部4年

出身校：神奈川県立麻生高  
出身地：神奈川県  
身長：150cm  
血液型：O

- ① はるか  
② 笑いあっているとき  
③ 納得のいく演技が出来ないとき  
④ 尊敬できる人  
⑤ 韓国に行く！  
⑥ 悔いのない一生！



姉崎 沙羅

姉崎 沙羅 アネザキサラ  
文学部4年

出身校：東京高  
出身地：横浜  
身長：158cm  
血液型：AB

- ① さら  
② チア部との楽しい会話  
③ 練習  
④ スポーツをしている人  
⑤ 大学生活最後を楽しく過ごす  
⑥ スポーツインストラクター



YUI

尾崎 由衣 オザキユイ  
経済学部3年

出身校：東京高  
出身地：東京  
身長：160cm  
血液型：A

- ① ゆい・たむ  
② みんなで一つの演技を作りあげる事  
③ 怪我でチームのみんなに迷惑をかけた時  
④ 有山祥太  
⑤ 常に優勝を狙う！！  
⑥ お嫁さん♥



MOMOKO

渡部 桃子 ワタベモモコ  
経済学部4年

出身校：杉並学院高  
出身地：東京  
身長：156cm  
血液型：B

- ① もも  
② みんなで同じ目標に向かって取り組めること  
③ 気持ちはあるのに、それぞれがなかなか演技に現れないとき  
④ 男らしい人  
⑤ 最後の年なので今まで支えてくれた人に感謝の気持ちを込めて悔いのないように取り組みたい  
⑥ 1人の人として自立し、幸せな家庭を持つこと



ASUKA

笹木 明日香 ササキアスカ  
文学部4年

出身校：鈴峯女子高  
出身地：広島  
身長：145cm  
血液型：O

- ① アスカ  
② 大会で良い成績が出せたり、新しい技ができた時  
③ できていた技ができなくなった時、何回やっても技がきまらない時  
④ 犬みたいにかわいい感じの人  
⑤ 4年最後の年なので、大会で自分のベストを尽くしたい  
⑥ 保育士



常見 紗百合

常見 紗百合 ツネミサユリ  
法学部4年

出身校：私立明照学園樹徳高  
出身地：栃木  
身長：158cm  
血液型：B

- ① さゆり・さゆ・パンダ・さゆりてんばい・常見  
② 部活自体がたのしい！！チアはたのしい♥友達、先輩との絡み♥  
③ ここぞという時に自分のクセが出てしまい、みんなに迷惑をかけてしまう事  
④ 草食系男子みたいな人以外！色が黒くてガッチリしてて男らしい人  
⑤ JAPAN CUP で優勝！くらいの意気込みで本気（マジ）でやります！  
⑥ 旦那の稼ぎではなく、自分の稼ぎだけで一戸建てが買えるくらいのキャリアウーマン♥



Marina

竹内 麻里菜 タケウチマリナ  
経済学部3年

出身校：東京高  
出身地：東京  
身長：151cm  
血液型：A

- ① ちりちり・ハムスター  
② 技が決まった時や気持ちのいい演技ができた時  
③ 気持ちが空回りしてしまう時  
④ 男らしくて頼もしいピッチャー吉見♥  
⑤ 何事にも自信をもって、勝ち気で行く！！  
⑥ おいしいご飯が作れるお嫁さん♪



MARIKO

清水 真理子 シミズマリコ  
経済学部4年

出身校：神奈川県立麻生高  
出身地：神奈川県  
身長：153cm  
血液型：A

- ① まりこ  
② 本番演技してる時  
③ 腕立て  
④ 一緒にいて楽しい人  
⑤ 頭の回転を速くする  
⑥ 仲の良い家庭を築く



齋藤 敦美

齋藤 敦美 サイトウアツミ  
経済学部4年

出身校：私立明照学園樹徳高  
出身地：群馬  
身長：154cm  
血液型：B

- ① あっちゃん  
② イベント  
③ オフ明けの筋肉痛！！  
④ 心配りのできる人  
⑤ 文武両道  
⑥ 楽しく過ごしたい



丸田のど果

丸田 のど果 マルタノドカ  
医療技術学部4年

出身校：目白学園高  
出身地：東京  
身長：165cm  
血液型：O

- ① のど果  
② 大学生活で素晴らしい仲間に出会い、一緒に同じ時間を過ごせた事と、部活を通じて団体競技のすばらしさを肌で感じることができたこと  
③ 練習などで上手く行かなかった時、でも上手く行かない時はそれを乗り越えていこうと言う糧になると思って乗り越えます  
④ 身長が高くてソフトマッチョな人・永井大みたいの人  
⑤ みんなで仲良く楽しく過ごす事と、今年は実習をがんばり国家試験に無事に合格すること  
⑥ 視能訓練士になる事



NAGISA

土志田 渚 トシダナギサ  
医療技術学部3年

出身校：湘南工科大学附属高  
出身地：神奈川県  
身長：164cm  
血液型：O

- ① なぎびー・なぎっちゃん  
② 皆が一つになって演技を楽しめる時！！  
③ チームがまとまらない時  
④ マッチョ♥力持ちでお姫様抱っこが出来人♥  
⑤ 自分自身の技術の向上・絶対に上位入賞を目指す  
⑥ 幸せな家族を築き、可愛いママになる♥



MANAMI

樋口 愛美 ヒグチマナミ  
経済学部3年《キャプテン》

出身校：戸板女子高  
出身地：東京  
身長：163cm  
血液型：A

- ① まなみ  
② みんなの気持ちが1つになって最高の演技ができた時  
③ 筋トレ！！  
④ 江澤 海斗  
⑤ 自分を磨き、そしてチームに磨きをかけ、全員で日本一！！を取ります  
⑥ 警察官



Akane Hanazawa

花澤 あかね ハナザワアカネ  
法学部4年

出身校：千葉女子高  
出身地：千葉県  
身長：156cm  
血液型：AB

- ① アカネ  
② ダンス  
③ 筋トレ  
④ 笑顔がカワイイ人  
⑤ フランス語を頑張る  
⑥ 海外に住むこと



中野 愛希

中野 愛希 ナカノアイキ  
経済学部4年

出身校：東京高  
出身地：東京  
身長：159cm  
血液型：B

- ① ガンコちゃん・ドキンちゃん  
② 出来なかった技ができるようになること。  
③ チームメイトとのうまく意思の疎通ができなくなる事  
④ 自分を持っている人・夢がある人・男気がある人・食欲がある人・筋肉がある人（笑）  
⑤ 日本一！目標に向けて努力し続ければ結果は必ずついてくると信じています。  
⑥ 専業主婦



# HARUKA

滝沢 悠 タキザワ ハルカ  
医療技術学部 2年

出身校：駒場学園高  
出身地：長野  
身長：162cm  
血液型：B

- ① はるびん
- ② 良い演技ができて皆で喜び合うとき
- ③ 体育館が暑い！！
- ④ スポーツマン・目の下のホクロ・笑顔がかわいい・佐藤健
- ⑤ 金メダル獲得
- ⑥ こーたと結婚して幸せになる



# 麻子

藤本 麻子 フジモト アサコ  
医療技術学部 2年

出身校：千葉明德高  
出身地：千葉  
身長：155cm  
血液型：B

- ① アーサー
- ② チームが1つになって最高の演技が出来たとき
- ③ つらいことがあってもあまり考えない
- ④ 短髪・色黒・清水翔太
- ⑤ 全国1位！！体脂肪を一桁にする（笑）
- ⑥ 海の近くに暮らしたい！！



# 和佳

西村 和佳 ニシムラワカ  
医療技術学部 2年

出身校：都立駒場高  
出身地：東京  
身長：156cm  
血液型：A

- ① わか・わかちこ・ドンちゃん
- ② みんなで笑顔でやれること
- ③ 体が自分の思うようにならない時
- ④ マッチョで心が広くて笑うとかわいい人
- ⑤ 日本一になる！！限界を作らない！！
- ⑥ 人を楽しませる事



# 藤原 愛

藤原 愛 フジワラ アイ  
外国語学部 3年

出身校：本庄第一高  
出身地：埼玉  
身長：155cm  
血液型：B

- ① あいちゃん
- ② すごく良い演技ができたとき
- ③ なし
- ④ 好きになった人がタイプ
- ⑤ 大会で良い結果を残すこと
- ⑥ 有名になる



# 実沙

磯部 実沙 イソベミサ  
医療技術学部 2年

出身校：雪谷高  
出身地：東京  
身長：153cm  
血液型：O

- ① みいちゃん
- ② 最高の仲間と最高の演技ができること
- ③ 新しい技がなかなかできないこと
- ④ まっちょでおっきいひと
- ⑤ ライバル（千葉ちゃん）に勝つ！！
- ⑥ かわいいおよめさんになる♥



# YUKO

西中 優子 ニシナカユウコ  
医療技術学部 2年

出身校：女子聖学院高  
出身地：東京  
身長：155cm  
血液型：B

- ① てんばい・ゆうこりん
- ② みんなで1つになって演技したりすること
- ③ うまく技ができないこと・すぐにケガをしてしまうこと
- ④ スポーツをしていて優しい人
- ⑤ 関東 JAPAN CUP で1位をとること！！
- ⑥ ケーキ屋さん♪(笑)

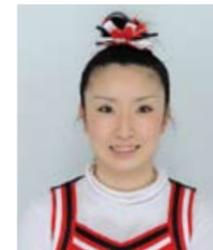


# ゆみ

崎田 由美 サキタ ユミ  
医療技術学部 2年

出身校：高津高  
出身地：神奈川県  
身長：160cm  
血液型：A

- ① ゆみ・ゆみちゃん・さきた氏
- ② 新しい技に挑戦している時
- ③ 今までできたことができなかった時
- ④ 笑顔がかわいい人
- ⑤ 日本1になる！！精神的に強くなる
- ⑥ 双子の子供を持つこと★



# Saki

山下 紗希 ヤマシタ サキ  
経済学部 3年

出身校：富山商業高  
出身地：富山  
身長：160cm  
血液型：A

- ① さき・さきんちょ
- ② チームみんなの心が1つになった時
- ③ 筋トレです…
- ④ 優しくてマッチョな人…マッチョ！！
- ⑤ 常に全力！常に思いやり！常に笑顔◎
- ⑥ CHEER と共に生きる事&友達親子



# Aya.K

熊谷 彩 クマガイアヤ  
医療技術学部 2年

出身校：藤村女子高  
出身地：神奈川県  
身長：161cm  
血液型：AB

- ① あや・あやばん
- ② 新しく技ができるようになったとき
- ③ 何度やっても技ができないとき
- ④ 優しくて・一途な人
- ⑤ 怪我をしない！ジャンプ・モーションの強化！！
- ⑥ 健康で長生きすること！



# JOHN!!

檜谷 美佳 ヒダニミカ  
経済学部 2年

出身校：如水館高  
出身地：広島  
身長：161cm  
血液型：O

- ① ジョン
- ② みんなでハッチャケている時・明るく良い練習をしている時
- ③ 練習がうまくいってない時
- ④ さわやかで一緒にいて楽しくてスポーツしてる人
- ⑤ 優勝すること！！自分がないものを一つでも多く取得する！！
- ⑥ 幸せな家庭をつくる★警察官 or スポーツの仕事



# 沙紀

小松 沙紀 コマツ サキ  
医療技術学部 2年

出身校：武蔵越生高  
出身地：埼玉県  
身長：144cm  
血液型：O

- ① ちび・ちびさき
- ② 最高の演技ができた時
- ③ 技が出来ない時
- ④ 優しくてももしろい人・スポーツマン
- ⑤ 優勝して金メダルもらう事！！
- ⑥ 好きな人と結婚する♥



# Misuzu

柏木 美鈴 カシワギミズズ  
経済学部 3年

出身校：富士見高  
出身地：静岡県  
身長：165cm  
血液型：A

- ① みーちゃん
- ② 演技がうまく出来た時
- ③ 技が決まらない時
- ④ 可愛い人
- ⑤ 大会で優勝すること
- ⑥ トリマー



# AYANO RYUTO

立藤 彩乃 リュウトウアヤノ  
医療技術学部 2年

出身校：山陽学園高  
出身地：広島  
身長：150cm  
血液型：O

- ① あやの・のん
- ② 皆で演技が出来ること
- ③ 思うようにいかない時
- ④ 一緒にいて楽しい人・頑張っている人
- ⑤ 何事も諦めずにチャレンジする
- ⑥ 幸せな家庭を築くこと



# YUKI

加藤 由起 カトウユキ  
医療技術学部 2年

出身校：武蔵越生高  
出身地：埼玉県  
身長：158cm  
血液型：A

- ① ゆき
- ② 良い演技が出来た時
- ③ 技が出来ない時
- ④ 笑顔が似合う人
- ⑤ 優勝すること
- ⑥ 教員になること



# 本田 理紗

本田 理紗 ホンダリサ  
経済学部 2年

出身校：駒場学園高  
出身地：東京  
身長：152cm  
血液型：A

- ① りさ
- ② 良い演技ができたとき
- ③ やりたい技がなかなか上達しないとき
- ④ 魔装斗
- ⑤ 優勝
- ⑥ キャリアウーマン(笑)



# YASUKA

小野 泰佳 オノヤスカ  
経済学部 3年

出身校：小野学園女子高  
出身地：東京  
身長：156cm  
血液型：O

- ① やっちゃん
- ② みんなの気持ちがひとつになっていい演技ができた時
- ③ チームがまとまらず、うまく演技ができない時
- ④ ゴリマッチョ◎&やさしい人
- ⑤ ちゃんと単位をとる！！
- ⑥ 毎日楽しく生きる！！



# YUMI

戸田澤 優美 トダサワユミ  
文学部 1年

出身校：蒲田女子高  
出身地：神奈川  
身長：157cm  
血液型：O

- ① ゆみ
- ② トス♥
- ③ キック&ジャンプ
- ④ 好き♥って思った人◎
- ⑤ ロンパケやるぞ↑↑お↑↑
- ⑥ 幼稚園教諭



# 川村 由衣

川村 由衣 カワムラユイ  
医療技術学部 1年

出身校：千葉明德高  
出身地：石川  
身長：151cm  
血液型：O

- ① カビ・とんすけ
- ② Tシャツが黄色い時！！皆で演技している時
- ③ 汗がすべる
- ④ Rookies / 安仁屋恵壹
- ⑤ 倒立歩行でマット1周
- ⑥ スポーツトレーナー



# 古田 美紀

古田 美紀 フルタミキ  
医療技術学部 1年

出身校：武蔵越生高  
出身地：埼玉  
身長：159cm  
血液型：B

- ① おかん・お母さん
- ② ずっと練習してきた演技がうまくできたこと
- ③ 同じ技が何回も失敗すること
- ④ 埼玉西武の片岡選手
- ⑤ 怪我をせずにいろいろな技に挑戦する
- ⑥ 保健体育の先生



# Ayaka Yui.

油井 彩佳 ユイアヤカ  
医療技術学部 2年

出身校：目白学園高  
出身地：東京  
身長：167cm  
血液型：O

- ① ゆいちゃん
- ② みんなでバカやっていっぱい笑いあえること
- ③ 筋トレ・自分のミスで失敗したとき
- ④ おもしろい・優しい・目が細い・体格が良い・よく笑う
- ⑤ 今年の全体会でトロフィー獲得
- ⑥ かわいいお母さんになる！！



# 牧野 薫子

牧野 薫子 マキノカオルコ  
医療技術学部 1年

出身校：愛知工業大学名電高  
出身地：愛知  
身長：162cm  
血液型：O

- ① かおるこ
- ② 目標に向かってみんなで毎日がんばっていること・人間観察
- ③ 怪我でのびのびアができないこと
- ④ 背高い人・スポーツしてる人・EXILEのAKIRA
- ⑤ 絶対ケガを完治させる・料理できるよにする
- ⑥ すてきな嫁さんっ



# 鈴木 里奈

鈴木 里奈 スズキリナ  
医療技術学部 1年

出身校：雪谷高  
出身地：東京  
身長：155cm  
血液型：A

- ① リなっち
- ② 絶好調なとき！みんなの気持ちが1つになって演技するとき！
- ③ 青マットの静電気
- ④ 筋肉がある人・笑顔いい人♥
- ⑤ ともだちたくさんほしい！倒立歩行できるようになる！
- ⑥ ディズニーダンサー



# AKANE

栗原 茜 クリハラアカナ  
文学部 1年

出身校：駒場学園高  
出身地：神奈川  
身長：156cm  
血液型：A

- ① あかね・あかちん
- ② みんなでいい演技ができたとき
- ③ 思い通りに技ができないとき
- ④ ソフトまっちょ・スポーツ大好き・優しいような顔の人♥
- ⑤ いつでもスーパー笑顔、きれいな見せ方を極める！
- ⑥ 幼稚園の先生



# 彩希

伏谷 彩希 フシタニサキ  
医療技術学部 2年

出身校：土浦日本大学高  
出身地：千葉  
身長：157cm  
血液型：O

- ① しずく
- ② 新しい事ができるようになる事
- ③ できるようになるまで人一倍時間がかかる
- ④ マッチョ・短髪・山本“KID”徳都
- ⑤ 上のチームに入る！！
- ⑥ 毎日楽しくすごす★



# BITO TOMOMI

尾藤 朋美 ビトウトモミ  
文学部 1年

出身校：雪谷高  
出身地：東京  
身長：153cm  
血液型：O

- ① とも・はるな・ケンジ
- ② チーム全員で最高の演技ができたとき
- ③ 同じ失敗を繰り返して次に進めないとき
- ④ スポーツ好きな人・おもしろい人
- ⑤ ヒラ場の強化
- ⑥ 子ども向けのテーマパークの設立！！



# 笑理

村上 笑理 ムラカミエミリ  
医療技術学部 1年

出身校：神奈川県立住吉高  
出身地：神奈川  
身長：162cm  
血液型：A

- ① えみり・えみちゃん
- ② 涙がでるくらい楽しい2分30秒の演技ができた時！！
- ③ ちょっとしたスランブと普通サイズのTシャツが着れないこと
- ④ 笑いのツボが合う人★
- ⑤ 「向き不向きより前向き！！」をモットーに頑張る
- ⑥ 人と直接関わる仕事



# GoZu Ayumi

合津 歩美 ゴウツアユミ  
医療技術学部 1年

出身校：女子聖学院高  
出身地：埼玉  
身長：151cm  
血液型：AB

- ① ごうちゃん
- ② 2分30秒の中で16人が1つとなって演技をしている時
- ③ ケガをして部活に出れない時
- ④ スポーツをしている人(サッカー・剣道)
- ⑤ 精神力を強くする
- ⑥ スポーツ選手と結婚する



# MIYAKO

瀬渡 都 セトミヤコ  
文学部 1年

出身校：如水館高  
出身地：広島  
身長：157cm  
血液型：O

- ① みやこ・せとちゃん
- ② 笑ってCHEERができること！！
- ③ チームの想いが1つになっていない時
- ④ 笑顔がステキな人
- ⑤ 今の自分に満足せず、もっともっと上を目指す
- ⑥ キッズのCHEERのチームを作ること♥



# もも

田島 萌々子 タジマモモコ  
経済学部 1年

出身校：神奈川県立住吉高  
出身地：神奈川  
身長：158cm  
血液型：A

- ① もも
- ② 演技をしているとき！！
- ③ ものすごく汗をかくこと
- ④ 芸能人なら、平岡裕太！！
- ⑤ 何事にも逃げずにチャレンジ！！
- ⑥ 旅行関係のお仕事！！



# ARIKA

杉下 有香 スギシアリカ  
医療技術学部 1年

出身校：川崎市立高津高  
出身地：神奈川  
身長：156cm  
血液型：A

- ① ありちゃん・ありか
- ② チームが一つになって技とかが成功した時
- ③ 声を出してのどが枯れてしまう事
- ④ 一緒にいて楽しい人・さわやか系
- ⑤ ベースもトップもミドルも一人前に！
- ⑥ スポーツ関係



# AYAKA

鈴木 彩花 スズキアヤカ  
医療技術学部 1年

出身校：高津高  
出身地：神奈川  
身長：155cm  
血液型：O

- ① あやか
- ② 出来ないことが出来るようになったとき
- ③ 思うような通しがいかなかったとき
- ④ マッチョ
- ⑤ Japanで優勝
- ⑥ スポーツトレーナー



# NONORIKO

中山 典子 ナカヤマノリコ  
医療技術学部 1年

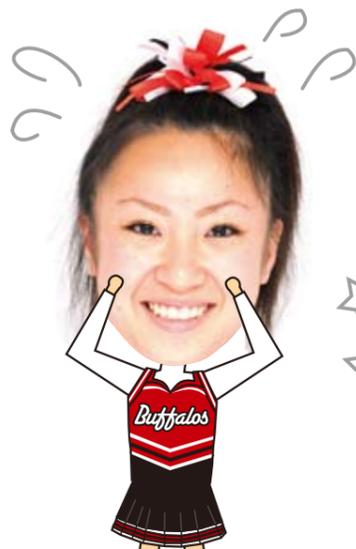
出身校：雪谷高  
出身地：東京  
身長：164cm  
血液型：O

- ① のん・のんたろ
- ② 毎月1日レンジャー♥みんなと演技してる時♥
- ③ 静電気がパチパチ
- ④ 一緒にいておつづく人
- ⑤ 一日三食！！
- ⑥ 服飾・ブライダル関係



岩野監督が選んだ  
バッファローズ2009

# なんでも ナンバー1



泣き虫  
ナンバー1

小松沙紀 (2年)



おしゃれ  
ナンバー1

斉藤仁美 (1年)



負けず嫌い  
ナンバー1

常見紗百合 (4年)



努力家  
ナンバー1

西村和佳 (2年)



マイペース  
ナンバー1

竹内麻里菜 (3年)



癒し系  
ナンバー1

滝沢悠 (2年)



天然系  
ナンバー1

加藤由起 (2年)



スマイル  
ナンバー1

瀬渡都 (1年)



Machida Sayaka

町田 沙也香 マチダ サヤカ  
外国語学部 1年

出身校：神村学園高  
出身地：鹿児島  
身長：155cm  
血液型：AB

- ① さやか・天子
- ② 練習して上達して、仲間や先輩にほめてもらう時
- ③ 出来ない自分に、悔しい思いをする時
- ④ インテリ系・かっこいい人
- ⑤ 柔軟と筋トレをして身体を鍛える
- ⑥ 広告会社勤務 or 旅行代理店



YUKO

日下部 優子 クサカベ ユウコ  
経済学部 1年

出身校：東京高  
出身地：東京  
身長：155cm  
血液型：O

- ① なし
- ② いろんな達成感を味わえること
- ③ すぐお腹空いてしまうこと
- ④ スポーツマン
- ⑤ 部活も遊びも勉強も全部充実させる！
- ⑥ 空港関係の仕事



MAYURI

菅野 摩由梨 カンノ マユリ  
経済学部 1年

出身校：昌平高  
出身地：埼玉  
身長：158cm  
血液型：O

- ① 白イルカ
- ② 新しい技に挑戦したときや、できなかった技ができたとき
- ③ キック・ジャンプ
- ④ スポーツマン♥
- ⑤ タンプリングを極める
- ⑥ -



Yurika

村田 優里香 ムラタ ユリカ  
医療技術学部 1年

出身校：駒場学園高  
出身地：東京  
身長：163cm  
血液型：A

- ① ゆりか・ゆりかちん
- ② 演技を見てもらっている時
- ③ ケガをして部活を見学している時
- ④ おもしろい人&笑わせてくれる人
- ⑤ タンプリング★できるようになる！
- ⑥ ディズニーダンサー★



AKANE

福沢 茜 フクザワ アカネ  
短大・現代ビジネス学科 1年

出身：北陸大谷高  
出身地：東京  
身長：159cm  
血液型：A

- ① あかね・ゆきち
- ② 新しい技が出来たとき
- ③ ベースで体中が痛くなること↓
- ④ 包容力があって頼れる人♥
- ⑤ 笑顔で演技をする！！
- ⑥ まだ決まっていな...どっかの就職内定



前田 陽子 Smile

前田 陽子 マエダ ヨウコ  
医療技術学部 1年

出身校：愛知工業大学名電高  
出身地：愛知  
身長：163cm  
血液型：O

- ① よーこ・よーちゃん・よーごちん
- ② みんなと演技してるとき
- ③ 汗やばいっ
- ④ 一緒にいて楽しい
- ⑤ 友達たくさん!! もっと筋肉つける♥
- ⑥ 幸せなおよめさん◎



Hitomi

斉藤 仁美 サイトウ ヒトミ  
文学部 1年

出身校：横浜女学院高  
出身地：神奈川  
身長：160cm  
血液型：B

- ① ひとみ
- ② 綺麗にスタンプがきまった時★
- ③ 倒立キープ
- ④ 笑顔がカワイイ人♥
- ⑤ ベースを極める！！
- ⑥ マス・コミの仕事がしたい！！



8 パートナースタッツ  
エクステンションのスコロピオン



7 パートナースタッツ  
エクステンションのヒールストレッチ  
腕の長さを含め、身長2.5倍の高さ



6 パートナースタッツ  
ショルダースタンド  
身長2倍の高さ

○写真で見る主なパフォーマンス 監修:岩野監督



2 モーション  
パンチアップ  
punch up



1 モーション  
ハイ・V・モーション  
Victoryを表す

チアリーディングを知らう!  
チアリーディングを  
知らない人のための  
初心者講座

チーム構成  
帝京大学チアリーディング部がエントリーする  
女子自由演技は、8名以上16名以内  
演技時間  
演技の開始から終了まで2分20秒以上2分30秒以内  
このうち1分30秒までは音楽を使ってもよい  
競技エリア  
12m四方の正方形



9 パートナースタッツ バスケット・トス



4 タンプリング バックワード・ハンド・スプリング



3 ジャンプ  
トゥ・タッチ・ジャンプ



12 ピラミッド  
111のチェア



11 ピラミッド  
221



10 ピラミッド  
エクステンションファン



5 パートナースタッツ ショルダーストラドル  
身長1.5倍の高さ

# Go!Go! BUFFALOS!!

帝京大学チアリーディング部ギャラリー



2009年スケジュール

**8月28日(金)～30日(日)**

国立代々木競技場第1体育館

**JAPANCUP2009  
チアリーディング日本選手権大会**

◆エントリー予定◆  
DIVISION I : 1チーム / DIVISION II : 1チーム

**12月12日(土)～13日(日)**

国立代々木競技場第1体育館

**全日本学生チアリーディング  
選手権大会**

◆エントリー予定◆  
DIVISION I : 1チーム / DIVISION II : 2チーム

この他、他のクラブへの応援、オープンキャンパス、学園祭などで演技を行います。

**過去の主な大会記録**

(2006年～2009年)

**2006年**

関東選手権大会 DIVISION I 大学部門 第3位  
チアリーディング日本選手権大会 DIVISION I 大学部門 第11位  
全日本学生選手権大会 DIVISION I 第12位 DIVISION II 第10位

**2007年**

関東選手権大会 DIVISION I 大学部門 第2位  
チアリーディング日本選手権大会 DIVISION I 大学部門 第8位  
全日本学生選手権大会 DIVISION I 第8位 DIVISION II 第11位

**2008年**

第2回チアリーディングアジアインターナショナル オープンチャンピオンシップ DIVISION I 規定演技 第5位 自由演技 第12位  
関東選手権大会 DIVISION I 大学部門 第4位  
チアリーディング日本選手権大会 DIVISION I 大学部門 第4位  
全日本学生選手権大会 DIVISION I 第8位 DIVISION II 第4位

**2009年**

第3回チアリーディングアジアインターナショナル オープンチャンピオンシップ DIVISION I 女子部門 第3位 DIVISION II 第3位  
関東選手権大会 DIVISION I 大学部門 第3位 DIVISION II 第1位



2008年チアリーディング日本選手権大会の試合終了後

# Go!Go! BUFFALOS!!

帝京大学チアリーディング部ギャラリー



わたしがしたいのは、  
モデルとして社会に立つこと。

世の中で起きていることを多面的な視点で学びたくて、  
文学部 社会学科へ。広告学・雑誌編集出版ゼミを専攻。  
マーケティングや雑誌制作に関するフィールドワークを通して、  
「社会」を学んできた。

一方、在学中にスカウトされ、モデルとしても活躍。  
東京コレクションなど、ショーを中心に活動してきた。  
モットーは、「やってみる」。

その行動が、新しい何かにつながっていくから。

人生は、一度しかないから。

松崎は決めた。卒業後もモデルの道を歩き続けていく。

文学部 社会学科 **松崎未来**



## Staff

編集	S.blend inc
取材・テキスト	上村 智士郎
写真	志賀 由佳
デザイン	宮武 京子 小林 明子
印刷	巧芸印刷株式会社
協力	帝京大学学生会体育局チアリーディング部

## TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2009

帝京大学 チアリーディング部 パッファローズ  
オフィシャルイヤーブック2009

発行：帝京大学本部大学PR推進室  
〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1  
URL：http://www.teikyo-u.ac.jp/

本誌掲載記事、写真等の無断複写・複製・転載を固く禁じます。  
© TEIKYO UNIVERSITY 2009

## Editor's Note

### 仕切り屋の本領発揮？

今回イヤーブックを制作した全クラブには、センター見開き用に集合写真を撮らせて頂きました。ちなみにこの集合写真は、縦じているピンを上手に外せばポスターになりますのでお試しあれ。さて、チアリーディング部の集合写真を撮影する時に大活躍だったのが岩野監督。カメラマンが場所を指定すると、選手たちを一声で集めて、次々と列の数と人数を指定しながら選手たちを並べて、あっという間に準備完了。カメラマンの準備が間に合わないほど。しかも並び方もきれい。完璧です。ナショナルチームのコーチとしてこういうシーンに何度も立ち会われているんでしょうね。サスガ！そう言われて見直すと、チアリーディング部の集合写真は、事の外選手たちがきれいに並んでいると思いませんか？ 岩野監督有難うございました。

### おはようございます…？

チアリーディング部の取材に何うと選手たちが満面の笑顔で迎えてくれます。「おはようございます！」「？？」夕方4時を過ぎているというのに「おはようございます」？ 私も仕事柄1日中「おはようございます」とあいさつする業界を知らないわけはありませんが、これも？ 岩野監督にお聞きすると「1日中元気で行く！という意味じゃありませんか？ でも特に決まっているわけではありません」とのこと。そう言えば中には「こんにちは」という子も。だから尚のこと混乱するんですけどね。

帝京大学のリアルを伝えるインターネット放送局

# Teikyo TV



## 帝京大学のリアルを伝える放送局 「Teikyo TV」がスタート！

近年めきめきと力をつけている帝京大学体育局・運動部の練習の様子から試合の様、選手の横顔やインタビュー、合宿所の映像など、知られざる学生アスリートの姿をお伝えしていきます。大学スポーツにひたむきに取り組む帝京大生たちの、ありったけの本気を感じてください。

ヤフーチャンネル帝京

検索



<http://teikyo-u.channel.yahoo.co.jp/>